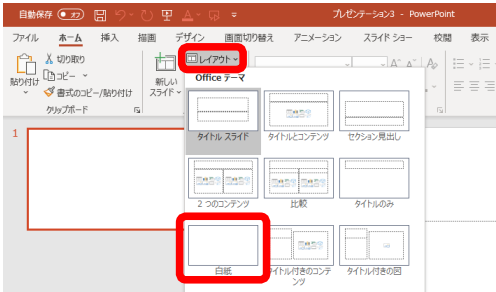
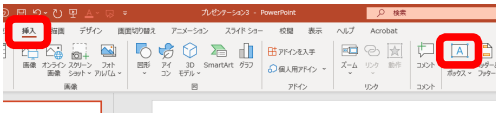
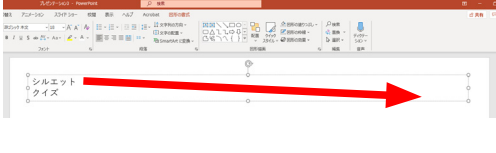

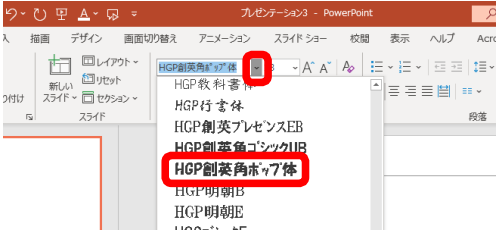
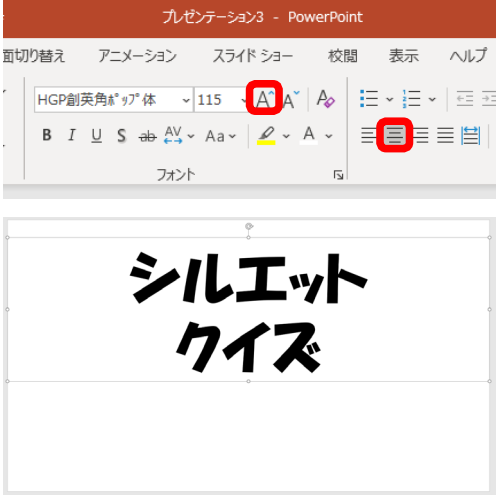
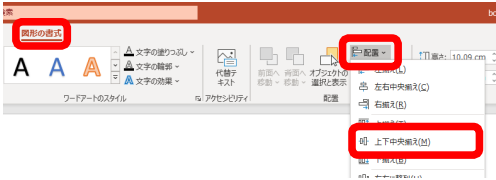
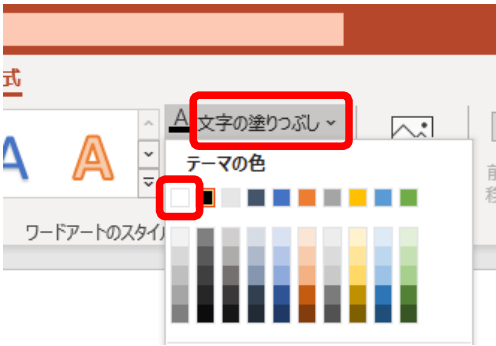
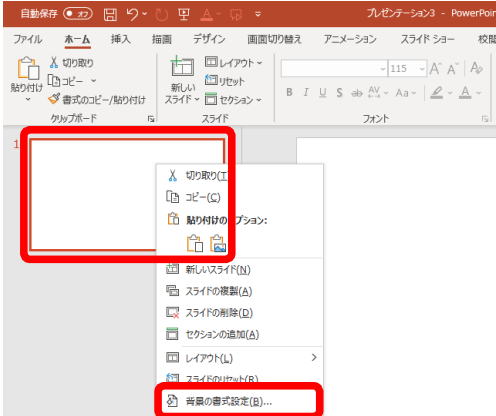

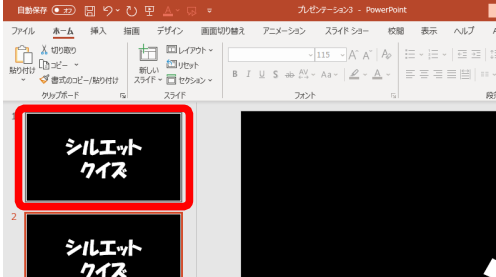




シルエットクイズ

このマニュアルは PowerPoint Office 365 バージョン 1910 で書かれています

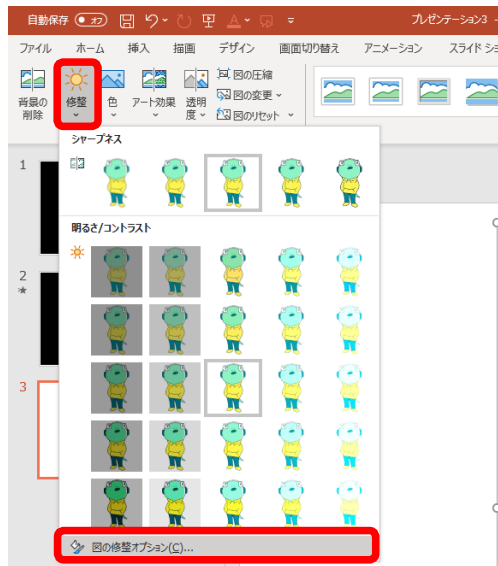
1		「レイアウト」→「白紙」を選択。
2		「挿入」→「テキストボックス」。
3		スライドの上に四角を描くようにして、テキストボックスを挿入。 シルエット クイズ と入力。
4		テキストボックスの枠をスライドの端まで左右広げます。
5		フォントを「HGP 創英角ポップ体」にします。 ※ このとき、テキストボックスが選択されていない場合はテキストボックスの枠をクリックしてから行います。
6		A を押して、フォントのサイズを適当に大きくします。 ≡ を押して、文字を中央揃えにします。

7		「図形の書式」→「配置」→「上下中央揃え」。
8		「文字の塗りつぶし」→「白」。
9		画面左のスライドのサムネイルを右クリックし、「背景の書式設定」をクリック。
10		画面右に「背景の書式設定」ウィンドウが開くので、「色」から「黒」を選択。
11		画面左のサムネイルの1枚目のスライドを選択し、「Ctrl」+「D」キーで複製。

12		複製したスライドのテキストボックスを「だいもん」に替えます。
13		テキストボックスを選択して、「図形の書式」→「配置」→「上下中央揃え」。
14		「アニメーション」→「アニメーション ウィンドウ」。 ※ すでにアニメーション ウィンドウが開いてる場合は、この操作は要りません。
15		「アニメーションの追加」→「その他の開始効果」。 ※ このとき、テキストボックスの選択が外れている場合は、テキストボックスを選択してから行いましょう。
16		はなやか「ドロップ」を選択し、「OK」。

17		<p>「開始」を「直前の動作と同時」 「継続時間」を「00.75」。</p>
18		<p>アニメーション ウィンドウ「ここから再生」をクリックし、文字が落ちてくるアニメーションがかかっているか確認します。</p>
19		<p>問題スライドを作ります。 画面左のスライドが並んでいる空欄あたりをクリックし「Enter」キー。</p>
20		<p>「挿入」→「画像」で、 シルエットにしたい画像を挿入。 あるいは、インターネットからコピー。 適当なサイズにして、十字のガイドに合わせスライドの中心に配置。</p>
21		<p>画像の背景を透明にします。 詳しい方法は、「Tips 背景透過」を参照。</p>

22



背景が透明にできたら、画像をダブルクリック。

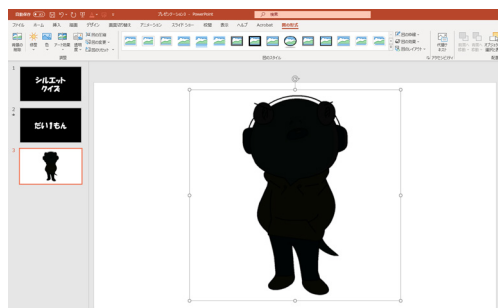
「修正」→「図の修正オプション」。

23



画面右に「図の書式設定」ウィンドウが出るので、「明るさ」のスライダーを左端まで持っていき「-100%」に。

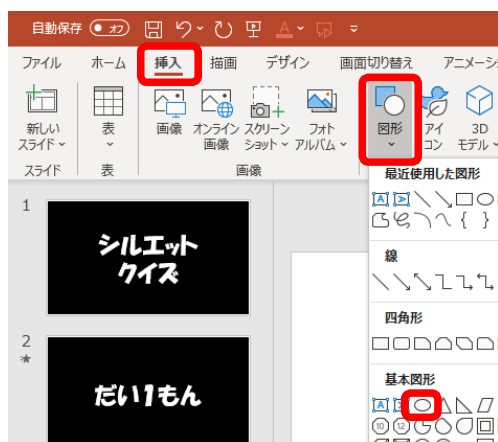
24



画像が真っ黒になります。

※ 明るさ調整でシルエットだけが黒くなるのは、背景を透明にした画像だからです。

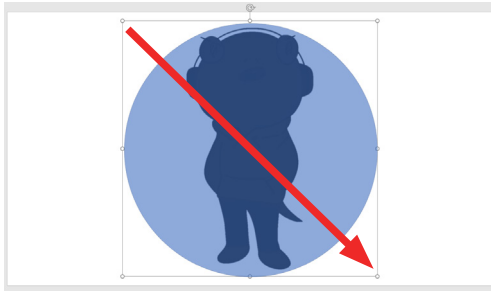
25



次に正解の○を描きます。

「挿入」→「図形」→「楕円」。

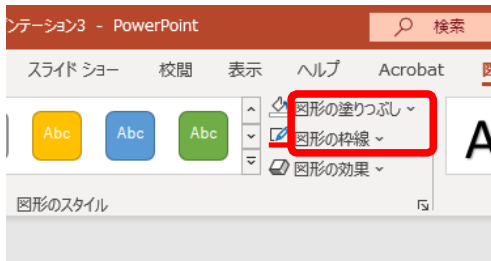
26



「Shift」キーを押しながら、適当な大きさの円を描きます。

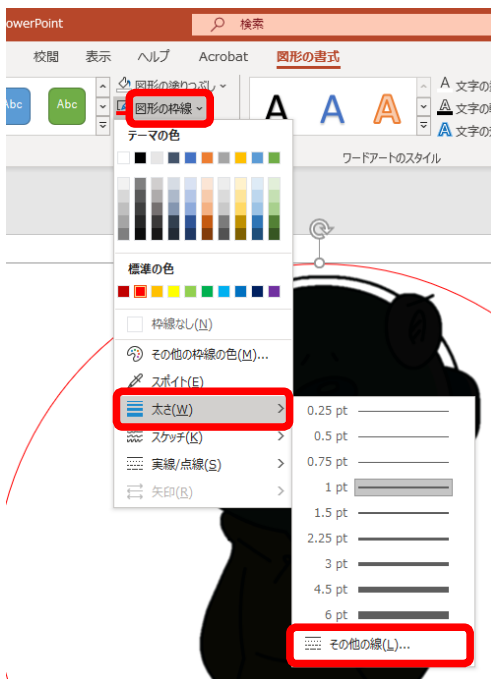
※「Shift」キーを押しながらだと、正円が描けます。

27



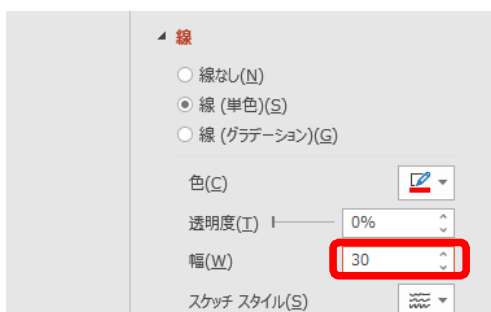
「図形の塗りつぶし」→「塗りつぶしなし」。
「図形の枠線」→「赤」。

28

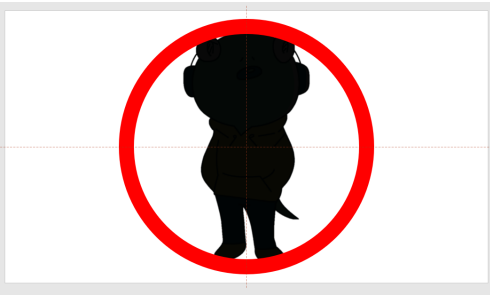

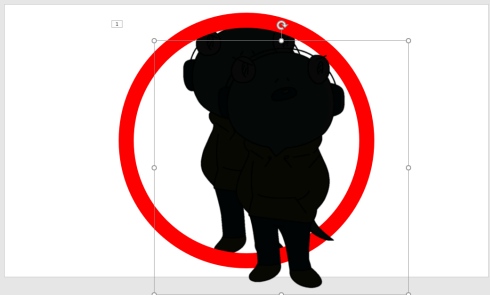
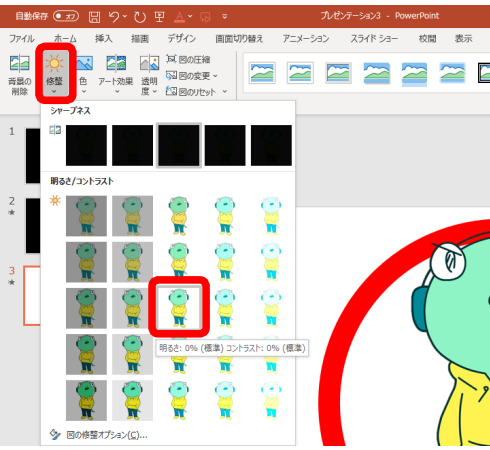



「図形の枠線」→「太さ」→「その他の線」。

29



画面右の「図形の書式設定」ウィンドウで、線の幅を「30pt」。

30		<p>サイズを微調整して、十字のガイドに合わせスライドの中心に配置。</p>
31		<p>「アニメーション」→「アニメーションの追加」 →開始「ズーム」。</p>
32		<p>シルエット画像を選択して、 「Ctrl」+「D」キーで複製。 十字のガイドに合わせスライドの中心に配置。</p>
33		<p>複製したシルエット画像をダブルクリック。 「修正」→「明るさ：0% コントラスト：0%」。 元の色に戻ります。</p>
34		<p>「アニメーション」→「アニメーションの追加」 →開始「フェード」。</p>

35		<p>開始「直前の動作と同時」 継続時間「01.50」。</p>
36		<p>これで基本的な部分は完成です。 「F5」キーでスライドショーを見てみましょう。</p>
37		<p>後は、問題の増やし方。 画面左のスライドのサムネイルから、「Shift」キーを押しながら、「だい1もん」と「シルエット」のスライドを選択。 「Ctrl」 + 「D」で複製。</p>
38		<p>「だい1もん」を「だい2もん」に。</p>
39		<p>2 問目の問題のスライドを選択。 「挿入」→「画像」で別の画像を挿入。</p>

40		先ほどと同じように、背景を削除します。
41		背景を削除した2問目の画像の上で右クリック。「図として保存」で、適当な場所に保存します。保存できたら、2問目の画像は「Delete」キーで削除。これで、背景のない画像として保存されました。
42		元の画像を少しずらします。「Shift」キーを押しながら、「元の画像」と「シルエットの画像」の2つを選択します。
43		「図の形式」→「図の変更」→「ファイルから」で、先ほど「図として保存」した背景がない2問目の画像を選択。
44		「明るさ」の効果は「図の変更」で外れてしまうのでシルエットでない画像が2つできます。必要に応じて、適当な大きさにサイズを変更。 ※ このとき、サイズ変更は2つの画像が選択されている状態で行ってください。
45		後ろ側の画像を 22～23 の工程と同じようにシルエットにします。2つの画像をスライド中心に移動させれば、2問目も完成です。 このようにして、問題を増やしていきます。